

県民講演会



詳細は大会ホームページ
<https://japan.landslide-soc.org/2022fukuoka.html>

2022年9月28日(水) 16:30~18:30

会場：博多国際展示場&カンファレンスセンター
 〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目22番15号
 TEL 092-441-9781

参加費：無料

申込：当日会場に直接お越しください

大会プログラムは建設系CPD協議会の加盟団体の認定プログラムに申請予定



演題：「古代のハイテクノロジー
 ～水城・大野城に見る飛鳥時代の土木技術～」

講師紹介：

九州歴史資料館文化財企画推進室 研究員
 山口大学農学部卒業、日本地研（株）で約10年勤務して地盤調査や設計業務に従事
 2004年 福岡県教育庁文化財保護課に奉職
 2021年 九州歴史資料館文化財企画推進室に配属

文化財専門技師として、特別史跡大野城跡などの城壁修理や環境整備を実施するとともに、考古学的発掘調査の結果を踏まえた古代土木構造物の築造技術を研究。現在は、研究員として「版築技法により構築された土塁の安定機構に関する地盤工学的研究」（文部科学省科学研究費助成事業）にも取り組んでいる。

主要論文は「大野城ー不可能を可能にする古代の叡智ー」、「史跡整備における計画の重要性」、「福岡県における覆屋の諸形態と現状」など多数執筆。



入佐 友一郎

講演概要：

西暦660年に滅亡した朝鮮半島の「百済」を復興させるため、663年に倭国（日本）が唐・新羅の連合軍と戦った「白村江の海戦」。この戦いの大敗を受け、中大兄皇子（後の天智天皇）は、本土防衛のため、北部九州を中心に多くの城を次々に築き、唐・新羅の侵攻に備えます。この中でも代表的な城といえる「水城」「大野城」「基肆城」の築城は、わが国最古の歴史書といわれる『日本書紀』の記述によって知ることができ、このことから、これらの城は、文献に残される日本最古の「城」であることがわかっています。その築城には、朝鮮半島、特に百済の築城技術が多く用いられ、その規模の大きさから、数えきれないほどの労働者数と相当な年月、そして莫大な国財を費やして築城されたことは想像に難くありません。また、これらの城について驚かされるのは、築造から1350年以上という長い時を経た現在においても、明らかに不安定な勾配で築かれた土塁（土で築かれた城壁）や石垣（石で築かれた城壁）の大部分が、今も往時の姿をとどめていることです。なぜ地震や豪雨などにも耐え、今まで崩壊せずに残ってきたのでしょうか？ 今回の講演では、土塁という一見不安定な構造物を安定なものへと変えた古代のハイテクノロジー「版築」に内包された数々の叡智について、発掘調査などの知見を基に、土木の視点から迫っていきます。

演題：「もっと身近な天気の話 ～災害から身を守るために～」

講師紹介：

(NPO法人) 防災WEST 所属
 2007年 気象予報士資格取得
 2016年 福岡管区気象台台長賞を受賞（防災普及活動）
 講演会やお天気教室等の講師を務めながら、2015年より気象庁作成の『大雨防災ワークショップ』というアクティブラーニング型のイベントを行い防災意識の高揚活動に協力。2018年には（公社）日本地すべり学会シンポジウムにて、“H29年7月九州北部豪雨”の仕組みと大雨時の住民避難について講演。
 2021年より「マイタイムライン」を導入、個人の防災行動計画作成の推進に関わる。



永田 健太郎

講演概要：

日本には四季があり、それぞれの季節の移ろいを感じています。しかし、意外と知っているようで知らないのが気象に関すること。
 ・「曇一時雨」と「曇時々雨」の違って？
 ・台風って寒い時期に発生するの？
 言葉の意味を知っておくことで、もっと気象に興味を持ってみましょう。
 身近な気象の言葉、天気予報の見かたなどを知って、もっと生活の中に役立ててみませんか？
 そして、毎年のように発生する大雨災害への備え方を考えてみましょう。
 災害から身を守るために何をするのか？“イザ”という時に備えるため、日ごろから準備しておくことを考えるきっかけになればと思います。



主催：公益社団法人 日本地すべり学会

後援：国土交通省九州地方整備局、林野庁九州森林管理局、農林水産省九州農政局、福岡県、福岡市、（一社）建設コンサルタンツ協会九州支部、福岡県治山林道協会、（一社）福岡県測量設計コンサルタンツ協会、（一社）福岡市設計測量業協会
 協賛：（一社）斜面防災対策技術協会九州支部、（一社）九州地質調査業協会、（一社）福岡県地質調査業協会、九州地区地すべり防止工事士会

お問い合わせ先
 2022年度（公社）日本地すべり学会
 第61回研究発表会及び現地見学会実行委員会事務局
 〒815-0031 福岡市南区清水四丁目22番1号
 （株）ジオテック技術士事務所内
 TEL 092-555-2767
jis.kyushu@gmail.com